



巻頭特集 応援したい！ 本島さかな部

何故がホッとする YouTube

ゆるいさぬき弁で魚のおろし方を教えてくれたり、歩きながら本島をのんびり紹介してくれる青年たち。見ているとほっこりする、この動画のタイトルは「ゆるっと本島」。主に登場しているのは本島の漁師・大石一仁さん、岩井太暉さんです。いつでも誰でもYouTubeで見ることが出来ます。



丸亀駅から徒歩で行ける！ 本島へのアクセス

丸亀駅→丸亀港は徒歩 7分、
丸亀港からフェリーで約 35分
または旅客船で約 20分

本島に渡ったことがない人は
こちらの情報を参考に

Honjima Stand Blog
「本島のアクセスについて」



魅力的な彼らは「本島さかな部」

この動画を制作しているのは「本島さかな部」のメンバーたち。彼らにはある目的があって、動画配信やイベントなどの活動を始めました。

その目的は2つ、「子ども達の魚食文化を止めない」と、そして「本島に若い世代の移住者を増やす」ことなのだそう。

本島の現状は

本島の人口は20年前で約770人だったと記録にあります。それが現在の人口は約280人です。ゆっくりと少子高齢化は進み、さらに島民の半数以上が60歳以上と言われているそうです。

昔にくらべ、人口も島に遊びに来る人も、船の便も減っています。どんどん変化しているこの世の中の流れを止めることは、本来とても難しいはず。それでも「若い移住者を増やしたい！」と本気で活動している彼らの原動力はどこにあるのでしょうか。



取材のこの日行われたのは「タコタコフェスティバル」告知向け動画の撮影。参加者にやってみようタコの捌き方や美味しくなる包丁の使い方などを公開する

本島が好きすぎる若者たち

その答えは彼らのYouTubeチャンネル「ゆるっと本島」にあります。本島にありました。ま

なところなんだなあ」と思いつつ、彼らを応援したくなりました。がんばれ！本島さかな部！

大盛況だった第1回タコタコフェスティバル、今年6月と秋にも開催予定(上)。タコタコフェスティバルで「干しタコ」を体験(左)。そして不定期で開催されている「魚さばき教室」。部員は魚をさばけるようになろう！(右)



本島さかな部活動内容

イベント開催と SNS や YouTube を使った情報発信など。主な部員のお仕事は、イベント運営またはお手伝い、魚さばき教室、魚とふれあい、島の食事会、海岸クリーン活動など

部員募集中

資格
お魚大好きなら誰でも入部OK!
入部希望はこちらから
非公開グループ「本島さかな部員たち」



0歳から大人まで楽しめるイベントをたくさん企画しています！SNSで随時配信中～！

マネージャー 丸亀出身 大石ゆうきさん (25)

結婚を期に本島に移住。本島さかな部の総務&企画&広報担当。2021年長女誕生、そして4月に次女誕生。島暮らしや子育てについてブログで情報発信中。



YouTubeチャンネル「ゆるっと本島」

本島に魚好きな若者が集まり、結成したサークルの公式チャンネル。主に魚を深く学び、面白く発信していきます。本島で開催しているイベントの様子も随時配信中！また、「Honjima Stand」のシェフたいちゃん、本島はもちろん、丸亀や香川の美味しい食材を使った料理を披露する動画も。

YouTube



Instagram



副部長 丸亀出身 大江よしきさん (23)

16歳で漁師を始める。主にたてあみ漁師として活躍中。子どもと一緒に魚と全力で遊ぶこと担当、現在魚捌きも修行中。



部長 生まれも育ちも本島 大石かずひと (26)

15歳で漁師になり、18歳の時、本島で3人しかいない潜水士の資格を取得した。水中ドローン安全潜航操縦士ライセンス取得。



副部長 丸亀出身 岩井たいきさん (25)

フランスの星付きレストランにて修行、のち中国、京都でも修行。現在は Honjima Stand のシェフ兼 店長。



部員 山村りくとさん (19)

昨年、高校を卒業し幼い頃からの夢であった漁師の道に進む。未利用魚の加工品開発に取り組む。